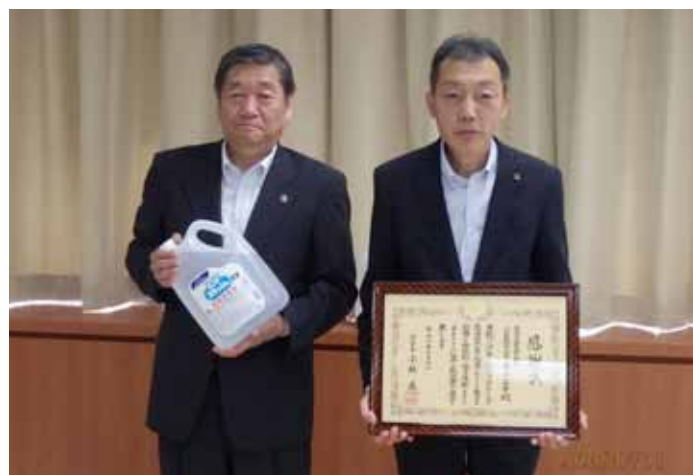


地域社会とのつながりを大切に、清掃活動を実施するとともに、地域の諸団体への協賛や地域イベントへの参加など地域活性化に努めています。地域に密着した取り組みを通じて、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを図っています。

八戸市への消毒液寄贈

当社は、この度、新型コロナウイルス感染防止に役立ててもらうため、八戸市にアルコール消毒液を寄贈し、感謝状をいただきました。また、八戸市庁において、猪股取締役より目録を小林市長にお渡ししました。今後も、八戸市をはじめ、地域社会へ貢献し続けられるよう努めていきます。

寄贈品	・ハンドスキッシュ EX	4.5ℓ×3本/ケース	50ケース
	・ハンドスキッシュ EX ノズル付き	0.8ℓ×6本/ケース	30ケース
	・ハンドスキッシュ EX 付替え	0.8ℓ×6本/ケース	70ケース



消毒液寄贈、感謝状授与の様子



感謝状

新しい生活様式における取引先との関わり方

国内外に影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症に対して、当社グループでは、取引先および従業員の安全を第一に考え、「感染拡大防止に関する行動指針」を策定し、出張の自粛、在宅勤務およびWeb会議の活用、手洗い、うがい等の徹底による感染予防に努めています。また、販売先および調達先の各国とコミュニケーションを取りながら、事業活動等に与える感染症の影響について、低減を図っています。

東北ハウスへの協賛

当社は、一般社団法人 東北経済連合会からの依頼により、東京オリンピック・パラリンピックを機会に東北・新潟の魅力を発信するイベント「東北ハウス」に協賛しました。

「東北ハウス」は、東日本大震災の発生から10年の節目に、世界から寄せられた支援に対する感謝の気持ちを伝え、復興に向けて着実に歩んでいる元気で安心な東北の姿、日本の他地域では味わえない観光地「東北・新潟」の魅力を世界中の皆さんに体験いただく、期間限定の情報発信拠点となっています。当社が協賛した内容は「東北ハウス」のホームページや会場パネルに掲載されています。

工場周辺や地域の清掃活動

当社は、地域環境美化および社会貢献を目的に工場周辺臨港道路沿いの清掃活動を始めて12年目となります。2020年11月に八戸市豊洲地区、八戸市第一工業港で実施した清掃活動では、当社社員と関係会社および協力会社合わせて30名がマスクを着用し、ソーシャルディスタンスを保って活動を行いました。可燃ごみ、燃やせないごみを合わせて回収したごみの量は、10kgとなりました。

本清掃活動は、八戸市が環境美化活動を支援する「はちのへクリーンパートナー制度」に登録して行っています。



地域の清掃活動



地元サッカークラブチームへの協賛

当社は、以前フェロニッケルスラグを埋設していた最終処分場の跡地を整備し、人工芝のサッカー場「PAMCOフィールド」として、2019年7月から地元のサッカークラブ「ヴァンラーレ八戸」に貸与を開始しました。

2020年度においてもヴァンラーレ八戸オフィシャルパートナーを継続しています。引き続き、「ヴァンラーレ八戸」の活躍や地域のスポーツ振興に貢献できればと考えています。

また、当社主催のもと、2021年度にU-10年代によるPAMCOカップを開催することとなりました。全8チームによるリーグ戦で行われる予定です。選手たちの試合経験の場、成長する機会として、PAMCOフィールドで開催されることを期待しています。



PAMCOフィールド



PAMCOフィールドでの競技風景

当社は、「ご安全に!」を合言葉に自主的な労働災害防止活動を展開し、安全意識向上により労働災害の防止に努めています。また、従業員が安全で健康に過ごせる職場環境を維持できるよう健康管理活動を推進しています。

労働安全活動

2019年度から班長クラスをリーダーとした小集団活動に積極的に取り組んでいます。2020年度は、社内40チームにて「設備の改善対策」、「職場作業環境対策」、「緊急事態対応訓練」など自部署の問題、課題について、自分たちのために自分たちができる範囲で65テーマを掲げ取り組みました。小集団活動を通じて、職場のチームで主体的に活動することにより、安全衛生の意識は確実に向上しています。

また日本鉄鋼連盟より、2018年から2020年までの3年間の請負協力会社も含めた総合安全成績が評価され、鉄鋼安全表彰にて「優秀賞」を受賞しました。引き続き請負協力会社も含めた安全衛生管理活動に積極的に取り組んでいきます。



表彰状



盾

衛生活動

「心身両面での健康管理の強化」を全社目標に掲げています。社員に定期健診項目の有所見項目を1項目減らすことを「健康個人目標」に掲げた自主活動を促すとともに、メンタルヘルス対応として、産業医による高ストレス者や長時間労働者への個別面談を実施し、メンタル不調の未然防止を図っています。また職場労働環境の改善活動として、衛生管理者による職場巡視を週1回実施し、作業者の健康へ影響が及ぶ労働環境がないか確認するとともに、不具合箇所を指摘し、是正しています。



職場巡視の様子

防災活動

総合防災訓練では、震度5強の大地震を想定した避難、被害状況の報告、安否確認を実施しています。また、新入社員を対象に消火器を使用した消火訓練を実施することで初期消火の重要性を教育しています。

毎年3月11日に行っている津波避難訓練では、大地震発生後に津波警報が発令されると想定し、津波避難場所への避難、就業管理システムと避難人員の照合を行い、避難人員を確実に把握できるように訓練を実施しています。

また、2020年度は、八戸本社の構内にAEDを10台増設しました。これにより、構内には計14台のAEDを配備することができました。班長クラス約70人を対象に救命講習会を開催することで、有事の際にAEDを利用した応急手当が迅速にできるような体制整備に注力しています。



消火訓練の様子

新型コロナウイルス感染防止対策への従業員の取り組み

「新型コロナウイルス等の職場消毒マニュアル」を策定し、平時から以下のことを意識して管轄施設や各自の身の回りの消毒を全社員で行っています。

- ①不特定多数が触る可能性が高い部分を重点的に最低でも1日1回消毒する。交替勤務のある場合は、操作室、休憩室などを最低でも各直1回消毒する。
- ②各自の机やイス、キーボード、電話機などは、退社前に毎日各自で消毒する。

ほかにも、社員へのマスク配布、消毒の徹底周知、社内教育の分散開催、在宅勤務やWeb会議の推奨も行っています。また、来訪者に対しても、来訪前のチェックシートの記入、来訪時のチェックシートの提出、検温や手洗いの徹底をお願いしています。引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を徹底していきます。



非接触型検温機



消毒液



アクリル板設置

改善提案活動

当社では、社員の考える習慣づくり、品質・環境・安全意識の向上やコスト改善を目的として、改善提案活動に取り組んでいます。2020年度は1,084件の提案があり、参加者全員が年間目標の2件/人以上を達成しました。約半数が安全・衛生関係の改善で、優れたアイデアは改善提案社長賞(15件)・IMS管理責任者賞(7件)として表彰しました。問題を見つけ、解決するために複数の視点からアプローチして効果を生み出す事例も増えており、改善提案の質は年々向上しています。

また、新型コロナウイルス対策については、2019年度末から各部署からアイデアが提案されています。製造現場からは手持ち資材を活用して接触や飛沫を抑える改善策が提出されました。感染防止対策の改善は、新たな知見や季節の変化に応じ、継続して取り組んでいます。

改善提案内容の評価者および評価される提案者に向けた改善提案社内セミナーも行っており、その開催についても会議室での集合受講とリモートでの受講を組み合わせ、密集状態を避ける工夫をしています。



改善提案社長賞賞状

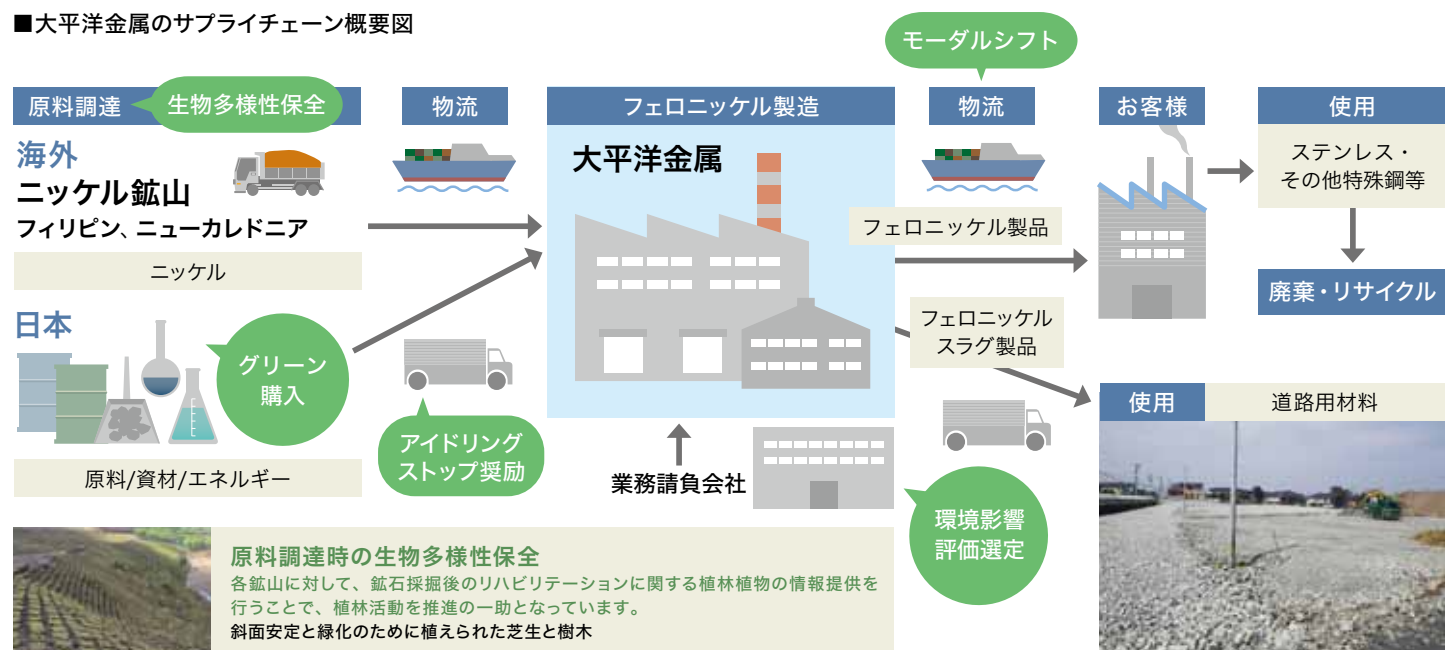
サプライチェーンマネジメント



当社は、生産現場だけでなく、サプライチェーンの各段階において、環境との調和に配慮したさまざまな活動を行っています。
 フェロニッケルの原料となるニッケル鉱石をフィリピン、ニューカレドニアから輸入していますが、現地鉱山では、鉱石採掘後の跡地を可能な限り原状回復（リハビリテーション）させるために植林を行うことが義務付けられています。これまで当社では、他鉱山への開示許可を取得した後、各鉱山に植林に関する情報提供を行う等の活動を実施してきました。今後も必要に応じて情報提供を実施します。

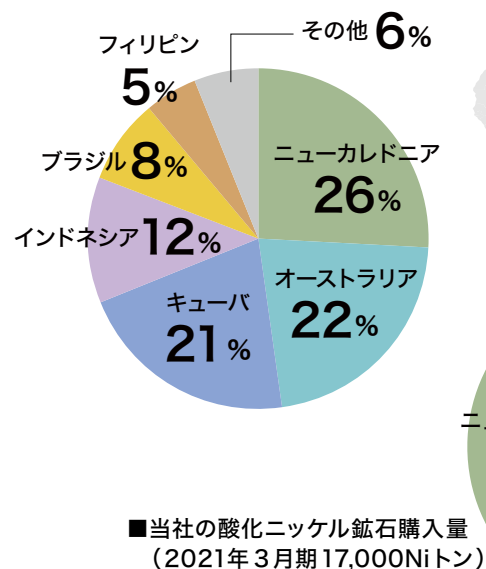
また、鉱石などの固体ばら積み貨物の海上輸送については、国際的に統一された安全規制が行われています。当社はこのような国際規制に対しても積極的に準拠し、船舶における事故が起こらないよう安全対策、環境配慮を行っています。

■大平洋金属のサプライチェーン概要図

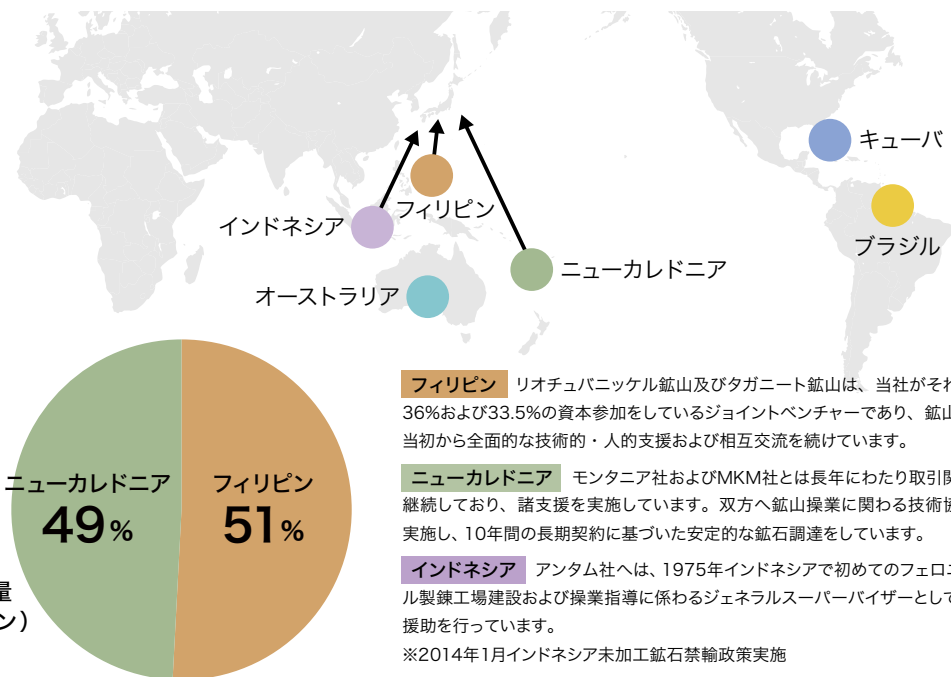


仕入れに関する情報

■世界の酸化ニッケル鉱石埋蔵量

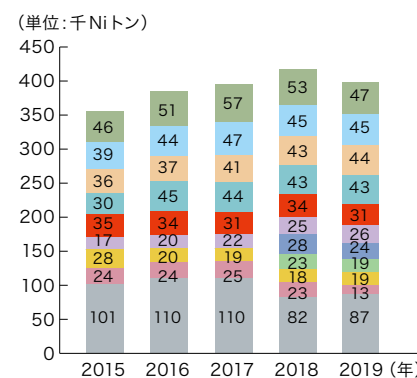


■酸化ニッケル鉱石国の状況

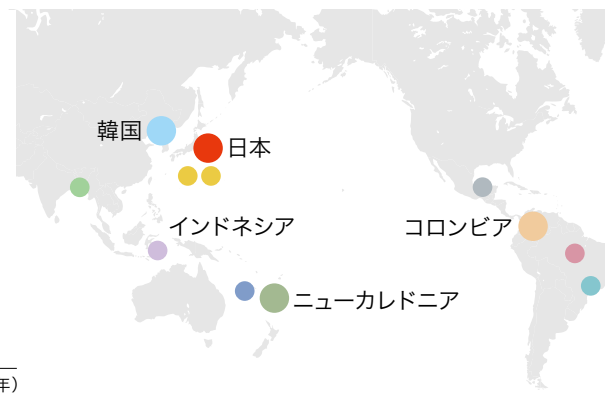


生産に関する情報

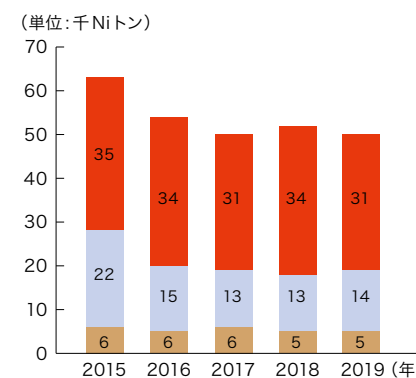
■世界のフェロニッケル生産



■世界のフェロニッケル生産拠点 ※当社調べ

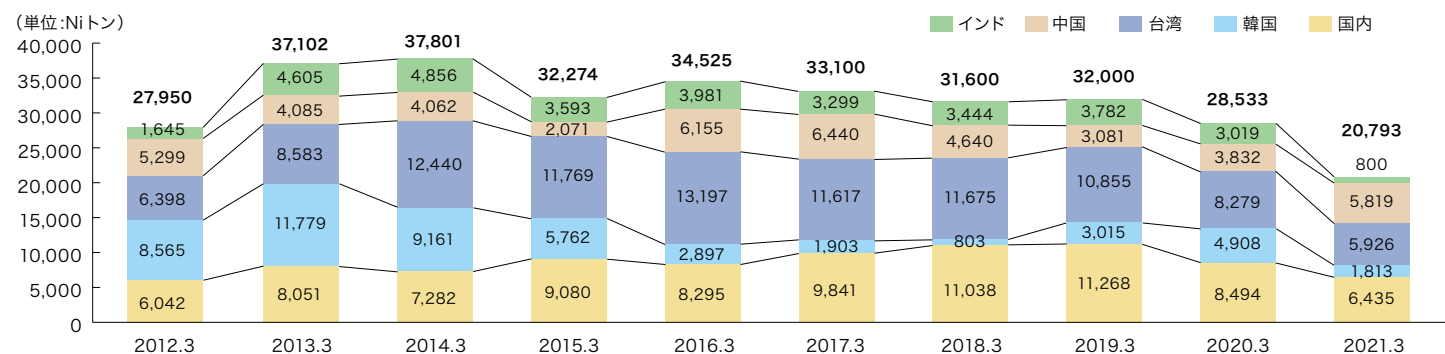


■日本のフェロニッケル生産

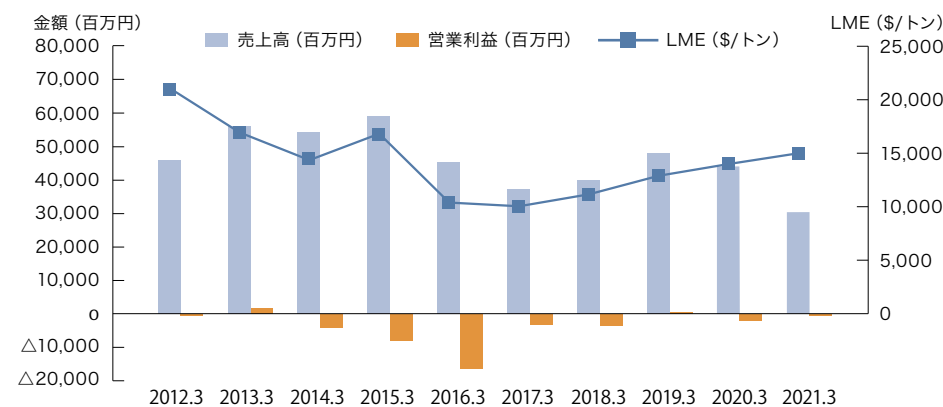


販売に関する情報

■販売数量推移 (国別)



■ニッケル事業売上高とLMEニッケル価格の推移



フェロニッケル販売価格の基準

- 国内向け
LMEニッケル価格 (前3カ月平均) × 外国為替相場 (前3カ月平均)
- 輸出向け
LMEニッケル価格 (前月平均) × 外国為替相場 (スポット)

→ 当社収益はLMEニッケル価格に連動

ニッケル事業	2012.3	2013.3	2014.3	2015.3	2016.3	2017.3	2018.3	2019.3	2020.3	2021.3
売上高 (百万円)	46,015	56,026	54,302	59,065	45,239	37,357	39,855	48,142	44,133	30,419
営業利益 (百万円)	△18	1,780	△3,978	△7,987	△16,208	△3,129	△3,412	382	△1,879	△567
LME (\$/トン)	21,085	16,947	14,356	16,825	10,387	10,042	11,159	12,893	13,991	14,999
為替TTS (¥/\$)	80.08	84.1	101.24	110.93	121.14	109.38	111.85	111.91	109.74	107.06

※2020年3月期第1四半期連結会計期間より、ニッケル事業の単一報告セグメントへ変更 ※LMEニッケル価格および為替TTSは、それぞれの決算期間内の平均値